

## 令和6年草加市議会議会運営委員会要点記録（第27回）

|        |                |      |        |    |
|--------|----------------|------|--------|----|
| ◆開会年月日 | 令和6年9月24日（火曜日） |      |        |    |
| ◆開催の場所 | 第3委員会室         |      |        |    |
| ◆出席委員  | 石川 祐一          | 委員長  | 田川 浩司  | 委員 |
|        | 木村 忠義          | 副委員長 | 斉藤 雄二  | 委員 |
|        | 森 覚            | 委員   | 松井 優美子 | 委員 |
|        | 中島 綾菜          | 委員   | 佐藤 利器  | 委員 |
|        | 田中 宣光          | 委員   |        |    |
| ◆欠席委員  | なし             |      |        |    |

---

◆協議事項 議事進行の発言について

---

◆議事内容

午後3時46分開会

### 1 議事進行の発言について

平野議員から本日の市長追加提出議案に対する議案質疑における市長答弁について、再質疑7項目に対して、具体的な答弁をするよう議事進行の発言があった。

再質疑7項目に全て具体的に答弁するよう議長から市長へ申し入れを行うこととしてよいか御協議いただきたい。 → 了解。

※「1点目の教育長は議案と同じタイミングで教育委員案を知ったということでしょうかは、教育長が答えればすぐに終わる話ではないか。」〈斉藤委員〉

※「すでに質問者は教育長に対して教育委員案を知ったタイミングを個人的に聞いており、ここでは市長に答弁を求めている。」〈武田事務局長〉

※「前にも執行部が答弁調整できていなくて、答弁が出ないことが何回もあったので、事前の調整をしっかりと行うよう議長からの申し入れ時にしっかりと伝えてほしい。」〈佐藤委員〉

※「しっかりとヒアリングを行うよう執行部に伝える。」〈白石議長〉

※「同じ内容で議会を中断しなくて済むよう執行部に伝える。」

〈武田事務局長〉

→ 平野議員の市長追加提出議案に対する議案質疑における再質疑7項目に対して、具体的に答弁すること、また、しっかりとヒアリングを行うことを議長から市長へ申し入れを行うことを決定

午後3時49分閉会

---

◆配付資料 ・ 平野議員再質疑項目

## 平野議員再質疑項目

次の質疑に対して、具体的な答弁をお願いします。

1. 教育長は議案と同じタイミングで教育委員案を知ったということでしょうか。
2. 同じタイミングだった場合、9/30に任期満了となる2人の委員の辞意の確認はいつ行ったのですか。
3. この一般社団法人は相当幅広く事業展開をしておられます。この社団法人に対して、草加市からの仕事を発注した経緯は全くなかったのか伺います。
4. 特定のOSを媒体として「学びの拡張」を実現することを目的とした民間業者の代表理事をすえることは適切といえないではありませんか。
5. 社団法人の理念・目的・事業内容からして、この社団法人内で共有されることのリスクを草加市はどう管理していくのでしょうか。
6. IOSを媒体とした学びの場の拡張はIOSを利用したパソコン購入、あるいはリース請負のマネジメントつまり支配人またはそれに準じる請負の支配人、あるいは役員、無限責任者と解されるリスクは無いのでしょうか。
7. 野本氏が代表理事を務めるIOSコンソーシアムやEduops研究所の活動にも影響を与えることになるとは思われませんか。